

お客様導入事例

倉庫管理

seedcom
LOGISTICS

Seedcom 社、2 カ月で Blue Yonder の 倉庫管理システム (WMS) を導入

- これまで以上に
正確で収益性に
優れた在庫管理
- 可視性と管理の
向上
- 効率と生産性の
向上

「新たな小売」で望まれる倉庫環境の変革：

「オムニチャネル販売への移行は世界中で小売業界を変革してきました。Seedcom 社は、ベトナムで初めて「新たな小売」モデルを導入した企業です。その導入では、事業運営に画期的なテクノロジーを適用して、優れた買物体験を顧客に創出しています。

この戦略の重要な構成要素は、Blue Yonder の倉庫管理ソリューションの導入です。迅速に導入したソリューションにより、プロセスの合理化、在庫をはじめとする各種リソースの最適化、迅速で効率的な日常業務のサポートで効果を上げています」

— 最高経営責任者、Seedcom Logistics 社

ベトナムのホーチミン市に本拠を置く Seedcom Joint Stock Company 社（以下、Seedcom 社と略称）は、テクノロジー、小売、サービス、製造の分野で事業を展開しています。Seedcom 社は 2022 年に 1 兆 6,000 億ドン（680 億ドル）以上の純収益を上げ、2021 年同期から 60%以上の成長を果たしています。この成長の源は、小売、食品、ファッション、スーパーマーケットの各事業です。Seedcom 社は、その子会社である Seedcom Logistics 社を通じて小売事業を運営し、在庫の管理と数千カ所の流通拠点へ向けた商品配送を遂行しています。

ビジネス課題：

Seedcom 社のエコシステムは、68 カ所の衣料品店舗、155 カ所の Coffee House 店舗、32 カ所の Kingfoodmart 食料品店、電子商取引チャネル、新たな小売で消費財製品を扱う 12,000 のサードパーティ販売業者で構成されています。Seedcom Logistics 社により Seedcom 社のエコシステムは、消費者、小売店舗、卸売業者、および取引業者との間でシームレスに接続しており、4 カ所の最新型配送センターでは専用環境により、乾物、生鮮商品、温度管理商品に対応しています。

これらの倉庫は、35,000 カ所以上の流通拠点をサポートしています。Seedcom Logistics 社の旧式な倉庫管理システムでは、Seedcom 社の急速な成長や変化が激しい現代のオムニチャネル環境に対応できませんでした。





Blue Yonder のソリューション :

Seedcom Logistics社は、Blue Yonderの倉庫管理システム(WMS)を導入しました。これによって、リアルタイムの可視性と物流網全体の管理を実現して、増大する注文量を管理し、コストとサービス成果との間でバランスをとっています。この導入作業は、Blue Yonderの地域パートナーであるTotal Solutions Logistics Company Limited (TSL)社の手で進められ、わずか2カ月で完了しました。TSL社は、ベトナムで最先端の物流ソリューションを選定して導入する業務で豊かな経験を持っています。

倉庫業務に対する詳細でほぼリアルタイムの視点 :

「高度なテクノロジーを倉庫に導入することで、詳細でほぼリアルタイムの洞察が得られ、優れた精度と効率を実現できます。従業員と商品の所在位置および現在の優先事項を把握することにより、バーコード読み取り装置を通じて作業が電子的に割り当てられます。これまで以上の正確さで在庫を管理できるだけでなく、あらゆる動きを最適化して、人員から商品に至るすべてのリソースを最大限有効に活用できます。直感的なレポート機能を使用して成果を数値化し、継続的な改善を達成できます」

倉庫の効率化から生まれる優れた持続可能性 :

「一般論を言えば、Seedcom社にとって持続可能性は重要な目標であり、その中心的な役割を果たすのは倉庫業務です。ワークローを削減し、最大限の効率で業務を運営することでエネルギーと要員をより効率的に利用できることで、環境負荷を削減する効果が得られます。Blue YonderのWMSは、効率と持続可能性の向上で価値を実現することが実証されていて、今後得られる利点にも大いに期待できます」

blueyonder.com

ソリューションのメリット :

- Seedcom Logistics社は、Blue Yonderの倉庫管理システムを短期間で導入したことにより、変化の激しいオムニチャネル販売で成功を収めるための立ち位置を確保しました。同社はさまざまなチャネルにわたる需要の変化に迅速な適応を図り、作業を最適化して、コストとサービスに対する顧客の期待を満たす優先順位を規定できます。
- Blue YonderのWMSシステムは、顧客の注文と在庫に関する最新データを取り込み、作業プロセスをほぼリアルタイムで同期して、供給と需要が正確で円滑に一致するようにします。
- Seedcom Logistics社はそのすべての倉庫業務に対するエンドツーエンドの可視性と管理を手に入れ、在庫、人員リソース、作業空間、設備をはじめとする各種資産の利用状況を改善に導いています。顧客サービスを犠牲にすることなく、コストを分析して管理できます。

Blue Yonder の専門知識 :

「Blue Yonderは、エンドツーエンドのサプライチェーンエコシステムに向けた包括的なソリューションの提供で長い歴史を持っています。これらのソリューションは、人工知能や機械学習などの最先端テクノロジーを採用しています。同社の地域パートナーであるTSL社は当社のビジネスを理解しているので、適切なソリューションとプロセスを提案できます。わずか2カ月で本番稼働を達成したことにより、Seedcom Logistics社、Blue Yonder、およびTSL社との間で長い間培ってきた戦略的パートナーシップの力が実証されました」

— 最高経営責任者